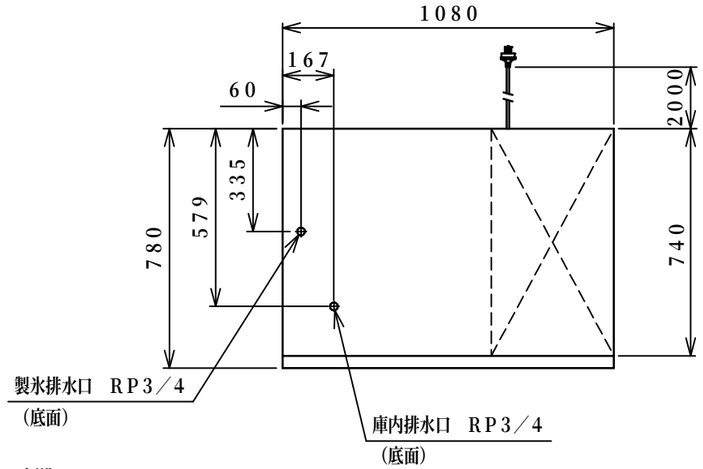


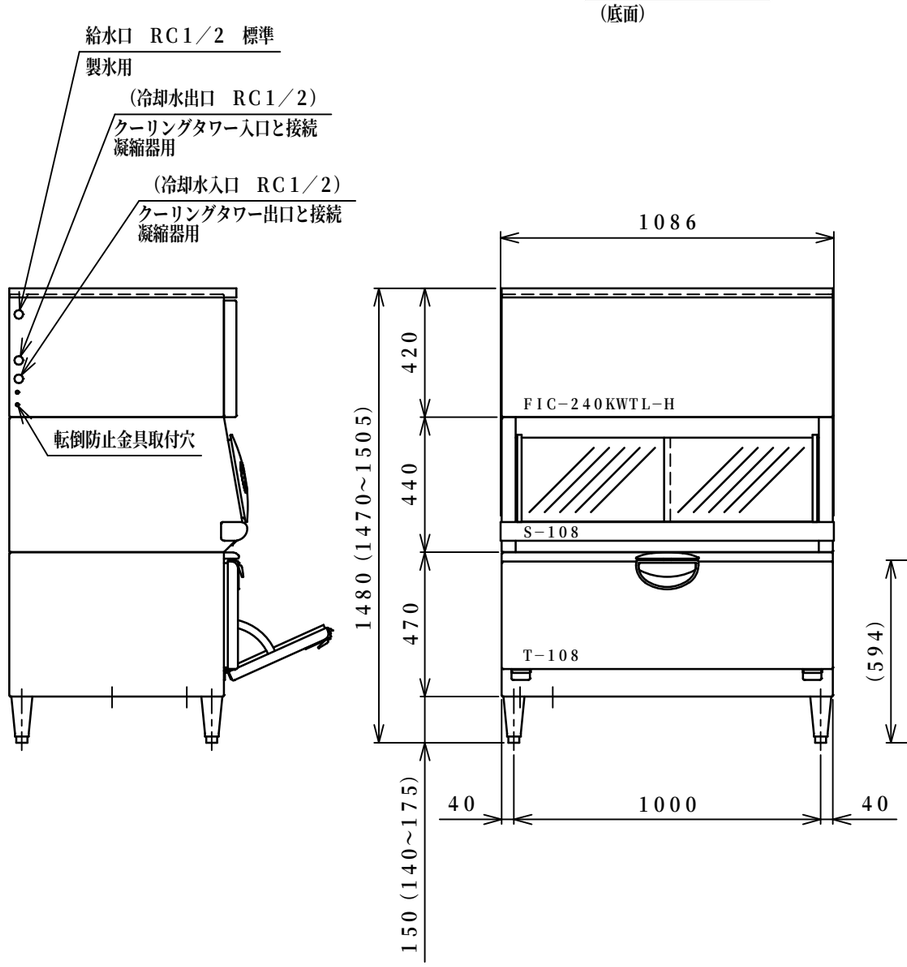


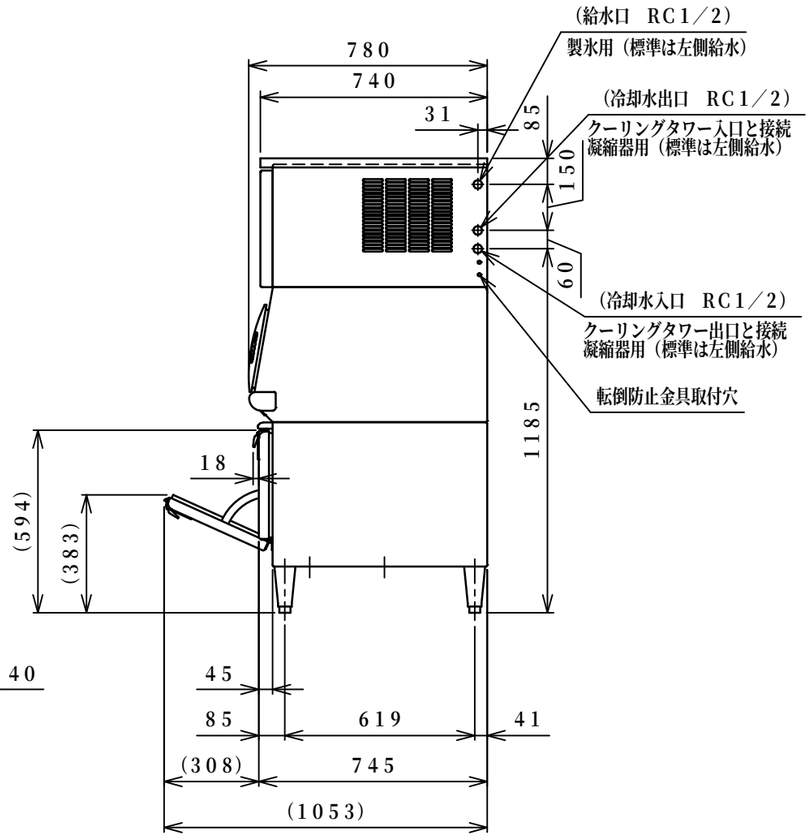


| 品名 | | 製氷機 | |
|---|---|---|---|
| 機種名 | | FIC−240KWTL−ST | |
| 寸法 | 外形（㎜）（幅×奥行×高さ） | 1080（1086）×780×1480 | |
| 製品質量　（kg） | | 140 | |
| 材質 | 外装 | ステンレス鋼板 | |
| | 内装 | 樹脂成形 | |
| | 扉 | 外面　ステンレス鋼板<br>裏面　樹脂成形品 | |
| | 断熱材 | 硬質発泡ポリウレタン | |
| 冷却装置 | 圧縮機公称出力 | 1100W | |
| | 冷媒制御方法 | 膨張弁 | |
| | 凝縮器 | プレート水冷式　制水弁付 | |
| | 冷却器 | 銅パイプオンシート　銅板セル製氷室（錫メッキ仕上） | |
| | 冷媒 | HFC　R−404A　1150g | |
| | 製氷制御 | マイコン制御 | |
| | 離水方式 | ホットガス方式 | |
| 電源 | 適用ブレーカー容量 | 三相200V　15A　50／60Hz | |
| | 適用コンセント形式 | 接地形　3極　20A　250V | |
| | 許容電圧範囲（V） | 180～220V | |
| 電気特性 | 冷却時（50／60Hz） | 運転電流（A） | 4．6／5．3 |
| | | 始動電流（A） | 20．6／25．0 |
| | | 消費電力（W） | 1265／1610 |
| | | 力　率（%） | 78．4／86．6 |
| 電気回路保護 | | 漏電遮断器　30A | |
| 冷媒回路保護 | | インターナルサーモによる圧縮機停止<br>手動復帰式サーマルプロテクタによる圧縮機停止 | |
| 製氷能力（50／60Hz） | | 約230／252kg／日（室温20℃　水温15℃）<br>約219／244kg／日（室温30℃　水温25℃） | |
| 氷の形状 | | キューブアイス<br>約28×28×32（mm） | |
| 1回の製氷量 | | 約3．3kg／140個 | |
| 貯氷量 | | 約230kg（自然落下時　約180kg） | |
| 消費水量（50／60Hz） | | 約2．05／2．14m³／日（室温20℃　水温15℃）<br>約3．83／4．51m³／日（室温30℃　水温25℃） | |
| 製氷方式 | | セル方式　ジェットスプレー式 | |
| 給水方式 | | 水道直結方式　RC1／2（左右選択可能） | |
| 排水方式 | | 製氷排水口（製氷残水毎回廃棄）　RP3／4<br>庫内排水口　RP3／4 | |
| 使用条件 | | 周囲温度5～35℃　給水圧0．05～0．78MPa | |
| 付属品 | | スコップ、ストレーナー | |

1．設置条件について
　場所、給排水、電源等は取扱説明書・据付工事説明書等に従って正しく行ってください。
2．製氷能力は室温、水温によって変りますので、取扱説明書を参照してください。
3．設置のとき、背面10cm以上、右側面15cm以上あけて据え付けてください。

<設置・使用上のご注意とお願い>
1．製氷機は、給排水工事が必要です。（配管工事は、その地区の指定水道工事店に依頼してください。）
2．必ず水道水を使用してください。
3．電源は、正しく配線された専用のコンセントをお使いください。
4．必ずアースを取ってください。アースは法令により、電気工事によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。
5．日常のお手入れとして、凝縮器フィルターの清掃を1カ月に2回ぐらい行う必要があります。（水冷式凝縮器は除く）
6．必ずストレーナーを取り付けてください。

# 水冷式クーリングタワータイプ

| | | |
|---|---|---|
| 殿 | | 整理No． |
| 日付　　・　　・ | 1／20 | 図面番号 |